
届かない手紙

清夢ナシナ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

届かない手紙

【コード】

N9200P

【作者名】

清夢ナシナ

【あらすじ】

もう二度と会えない貴方へ。私がおくった届かない手紙。

おはよう。こんにちは。こんばんわ。

この手紙を書いているのは夜だけど、そっちではいつだか分からないから全部の挨拶を使ってみたの。

久しぶり。元気してる？あたしは勿論元気だよ。風邪だって引かないくらい健康体なんだから。偶には体調崩して仕事を休みたいくらいよ。あ、不謹慎だったかしら？今更よね。そういう性格だもの、許してね。

さて、きっと貴方が気になってるみんなの現状をお知らせしようかな。

まずはタク。

アイツ、遂に夢だったパイロットになったのよ。まだ見習いだけどね。前からデキる奴だなあとは思ってたけど、ほんとになっちゃったわ。夢を実現させるなんてすごいと思わない？あたしはすごいと思ったよ。ま、夢は叶えるものだけど、叶わなくても夢は夢だよね。

次はみつちゃん。

あの子2カ月前に結婚したのよ。お相手は誰だと思っ？なんとあの遙斗だよ。一番いがみ合ってたコンビがくっつくなんて、ほんと予想外だった。でね。結婚式にもよんでもらって、行ってきたの。二

人ともすごく幸せそうだった。

あ、そうそう。その結婚式でね、稜哉がものすごく痩せてたの。むかしはお腹がぷにぷにで気持ちよかったのに、腹筋が割れてた。それにはかなり驚いた。あたしもダイエットしなきゃなあとか思ったりね。どうせ三日で終わっちゃうんだろうけど。

とてもたくさんの懐かしいメンバーに会って、とても楽しかったよ。相も変わらずな性格で、バカ騒ぎしたのよ。

みんな貴方がいなくて淋しいって言ってたわ。それはしょうがないわよね。

ああ。なんかいろいろ書いてたらまとまりのない手紙になっちゃったわね。昔からこういつの苦手なの、悟って。

そろそろ便箋も終わることだし、これまでにしようか。

最後に。

あなたをずっと……………。

××××××××××××××××

ひたすら踊り続けていたペンが止まった。先に繋がる言葉は一つしかないのに、いつもここで手が止まるのだ。

静かにペンを机に置き、壁に掛かった丸い時計に目を移す。

1時47分。少し夜更かしし過ぎてしまったかもしれない。

思い出したようにやってきた睡魔と、欠伸をかみ殺し、窓へ視線を向けた。街の光を反射して鈍く光る雪が私を憎悪と後悔の渦へと引きずり込む。

消えかけた暖炉の火を一瞥し、先程書いた手紙を手を取った。それを頭から読んでいき…

ブリッ！！

と勢いよく破った。

何度も何度も引き裂き、紙吹雪へと姿をかえる。屑籠を引き寄せ、少しずつ中へ落としていく。

それはあたかも雪のように。ひらりひらりと降り積もり、屑籠の中に小さな山をつくった。

ねえ。貴方は今、何処にいるの？届かないと解っていても、この季節になると書かずにはいられないの。最後の一行だけはいつも書けずじまいだけど。これがあたしの本音…想いだよ。

貴方をずっと……………。

(おまかせ)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9200p/>

届かない手紙

2011年1月9日01時22分発行